

現 場 説 明 書 及 び 現 場 説 明 に 対 す る 質 問 回 答 書

工事名 南部浄化センター沈砂池外機械設備改築工事

質 問 事 項

回 答

(1)

重力濃縮槽が計4槽あり、3号槽が本工事対象ですが、計4槽のうち通常何槽稼働(何槽停止)しているか、稼働状況をご教示願います。

(1)

2, 3, 4号槽での3槽稼働となっております。

(2)

重力濃縮槽は3号槽が本工事対象ですが、施工期間中、3号槽を含めて何槽停止することが可能かご教示願います。

(2)

3号槽の1槽のみの停止を見込んでおりますが、詳細については受注後協議とします。

(3)

汚泥分配槽から4号槽に接続している汚泥分配管(φ200)を更新する際、3号槽停止中に4号槽の水位を一時的に下げて、一定時間停止して頂くことは可能でしょうか。もし可能な場合は何時間停止可能かご教示願います。

(3)

3号槽の着工前または施工後での更新を想定していますが、詳細については受注後協議とします。

(4)

千葉県総合評価落札方式実施要領書(特別簡易型)3.落札者決定基準において、同種工事の定義として「下水処理場の沈砂池機械設備及び汚泥濃縮機械設備工事 ※別々の工事施工実績でも可とする」と記載があります。

一方、千葉県総合評価落札方式ガイドライン(令和8年4月1日)127頁において「技術提案を提出する企業が元受けとして受注し、過去15年間に完成した同種工事の施工実績(契約金額500万円以上)を1件のみ記入してください。」と記載があります。

同じく130頁において「配置予定技術者が有する過去15年間に完成した同種工事の元請けとしての施工経験(契約金額500万円以上)を1件のみ記入してください。」と記載があります。総合評価システム上で2件の別々の工事施工実績を入力することは可能かご教示願います。

(4)

同種工事の施工実績については、企業、配置予定技術者ともにシステム上1件しか入力する欄がありません。今回工事について各々の工事を登録する場合は、施工実績の工事名の欄に工事名を2件続けて入力してください。システム上、文字制限がありますので入力できる部分まででかまいません。(例:○○○工事△△△工事)

また同種工事の施工実績を証明する資料につきましては、各々の実績に対して1件ずつ2件分を1つのPDFファイルにまとめてアップロードしてください。

(5) 公告の4. 入札参加手続(2) 提出資料イにおいて「現場代理人及び主任(監理)技術者届出書の提出時に主任(監理)技術者を1人に特定できない場合には、複数の主任(監理)技術者(2名まで)を配置予定技術者として届出することができるものとする。」と記載があります。同様に千葉県総合評価落札方式ガイドライン(令和8年4月1日)100頁において「技術提案を提出するまでに配置予定技術者を特定することができない場合は、最大2人まで配置予定技術者を選出することが可能です。この場合、その2人の配置予定技術者名を記入してください。」と記載があります。 この場合、工場製作期間の現場代理人及び主任(監理)技術者として別々の者を2名選出し、かつ現場施工期間の現場代理人及び主任(監理)技術者としてさらに別々の者を2名選出して、計4名の者を届け出ることには可能でしょうか。また総合評価システムに4名の配置予定技術者の情報を入力することは可能かご教示願います。	(5) 届出について： 計4名の届出については可能です。 システムについて： 総合評価システムの仕様上、技術者基礎点は1つの工事につき2名までしか申請できません。基礎点制度申請の確定結果は、申請した工事の公告日以降の案件に適用され、申請した工事に限らず年度内の案件で利用できます。 技術提案についても、システムの仕様上、2名までの入力となりますので、当該工事で基礎点申請した技術者に限らず、既に申請済の技術者を入力することが可能です。 また技術提案を提出するまでに配置予定技術者を特定することができない場合、評価項目ごとに低い方の評価を採用することになりますので、基礎点制度申請済の4名の中から低い評価の方2名を選出して入力してください。 ※技術提案申請に係る問い合わせについては、技術管理課にご相談ください。
---	---